



こんにちは！万騎が原地区社協です

第 67 号

令和 2 年 5 月 15 日発行

万騎が原地区社会福祉協議会

会長 石原 泉

若葉が綺麗な季節になりました。一年で一番過ごしやすいこの時期に、まさに自然災害というべき災難に見舞われております。当たり前の日常の有り難さを思い知らされながら、巣籠もり生活を余儀なくされております。いろいろな困難を抱えておられる方もいらっしゃると思いますが、まずは自分の命を守ることを第一に、必要な行動を取りたいと思います。

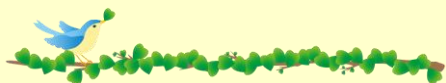
情勢が落ち着くまでは何もできない状況が続きます。どうぞご理解の上、地域の活動を見守りください。よろしく願いいたします。



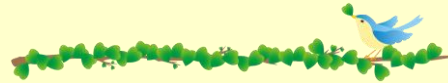
書面による総会を行いました

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、2020年度の地区社協理事総会は、書面による表決としました。その結果、2019年度事業報告・決算報告および2020年度事業計画(案)・予算(案)すべてをご承認いただき、新年度がスタートしました。

地域サロンや男性料理教室などは当面の間 自粛とし、夏休み子ども料理教室やきっず・らいぶらりーも、状況を見て判断してまいります。また、敬老会につきましては、今年度は中止といたします。みなさまのご理解を、どうぞよろしくお願い申し上げます。



2019年度 事業報告



【運営諸会議】

理事総会 4/20
 常任理事会 4/11 5/25 8/24 11/23
 3/28(書面表決)
 平成 30 年度会計監査 4/ 6
 地区内各種活動団体交流会 4/20
 賛助会費・敬老会に関する説明会(自治会対象) 6/15
 芋煮フェスタ打ち合わせ 7/18 20名参加
 敬老会全体打合せ会 9/7
 事業報告会(自治会対象) 2/1
 ※ 総会資料で漏れておりましたこと、お詫びして追加します。
 事務局会議・拡大事務局会議 5/12 8/19 10/29
 3/16

【各種行事等】

かがやきクラブ会員限定横浜港クルーズ&港湾施設見学 4/4 参加者：35名
 第8回万騎が原囲碁将棋大会 6/23 参加者：29名
 夏休み子ども料理教室 8/1・2 参加者：42名
 きっず・らいぶらりー 8/22 来場者：74名
 敬老会 9/16 敬老対象者(75歳以上)：1,121名
 来場者：192名
 万騎おこし「芋煮」フェスタ2019 11/17
 ボランティア 前日準備30名 当日41名
 独居高齢者等慰問 12月 対象者：243名
 男性限定『ワインセミナー』12/13 参加者：13名
 新春ウォーキング 1/11 参加者：60名
 福祉講演会「笑って元気！」2/16 参加者：44名

【広報活動】

「万騎が原地区社協だより」発行
 第63号 5/15 第64号 9/1
 第65号 12/1 第66号 3/31
 各種行事チラシ・ポスター

【研修活動】

地区社協説明会 5/11 参加者：20名
 芋煮フェスタボランティア登録説明会 10/26
 参加者：18名
 認知症サポーター養成講座 3/14 中止
 ※万騎が原地域ケアプラザとの共催

【各種活動助成】

万騎が原おたのしみ(昼食)会(独居高齢者昼食会活動)
 棋友会(高齢者囲碁将棋活動)
 子供囲碁将棋サークル
 子育てひろば「あいうえお〜っ！」
 地区青少年指導員連絡協議会
 地区保健活動推進委員会

【支援事業】

教育水田サポーター他地区内ボランティア活動の広報等

【上記以外の年間事業】

地域サロン(毎月第2水曜日午前中 ふれあい会館)
 男性料理教室(毎月第2木曜日)
 地区社協ホームページの運営・管理
 地域子育て支援拠点ひなたぼっこ「公園で遊ぼう！」
 見守りボランティア(毎月第2水曜日万騎が原公園)
 近隣幼稚園・保育園 昔遊びボランティアのコーディネート

【その他】

赤い羽根共同募金街頭募金に協力 10/5 二俣川駅
 きらっとあさひ福祉大会 2/8 旭公会堂
 万騎が原中学校・万騎が原小学校・PTA・万騎が原連合
 自治会・万騎が原地区福祉保健計画推進委員会・旭区社会福祉協議会の各種事業に協力
 その他各種高齢者・児童青少年活動

2019年度 万騎が原地区社会福祉協議会 決算報告

(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

単位：円

項目	2019年度 予算	2019年度 決算	説明
市社協補助金	50,000	50,000	横浜市社協より地区社協活動費
区社協補助金	281,000	281,000	旭区社協より 地区社会福祉協議会 活動費助成金 261,000 地域福祉講座・研修会助成金 20,000
区社協会費還元金	0	0	
地区社協独自会費	700,000	754,509	補助会費、単自治会より団体合費 ※各単自治会を通じた寄付のため増減の可能性あり
町内会・自治会からの助成金	50,000	50,000	連自治会より助成金
その他の補助金・助成金	0	0	
収益金(バザー等)	100,000	106,250	芋煮フェスタ売上
寄付金	0	0	
預金利子	10	4	
雑収入	170,000	149,010	敬老祝賀会開催時祝金等
負担金収入	115,000	157,300	ウォーキング 52,500 男性料理教室 63,300 囲碁将棋大会 14,000 子供料理教室 21,000 ワインセミナー 6,500
その他	0	0	
前年度繰越金	383,840	383,840	現金 10,792 預金 373,048
収入合計	1,849,850	1,931,913	
事業費	805,000	699,889	ウォーキング 63,038 囲碁将棋大会 29,753 子供料理教室 17,798 きっず・らいびらりー 6,566 敬老会 172,055 芋煮フェスタ 153,515 旭区高齢者等懇話 140,422 ワインセミナー 7,001 男性料理教室 95,819 地域サロン 13,922
調査費	0	0	
広報費	60,000	62,153	地区社協だより・各種行事チラシ専発経費
研修費	35,000	21,002	福祉講座・地区社協説明会
助成金	300,000	272,000	おたのしみ会110,000 あいうえおっ! 40,000 棋友会26,000 子供囲碁将棋サークル16,000 保健活動推進委員会20,000 青少年指導員会60,000
事務費	125,000	137,596	事務消耗品、印刷費、通信費など
会議費	20,000	12,600	理事総会等
渉外費	50,000	52,000	各種団体行事時志等
備品費	0	0	
会費	25,000	23,000	区社協会費等
積立金	0	0	
雑費	0	0	
予備費	240,430	0	
その他(負担金)	189,420	189,420	区社協に賛助会費70×2,706世帯
次年度繰越金		462,253	現金 22,192 預金 440,061
支出合計	1,849,850	1,931,913	

(災害支援特別会計)

項目	2019年度 予算	2019年度 決算
収入		
繰入金	0	0
前年度繰越金	200,000	200,000
収入合計	200,000	200,000
支出		
繰出金	0	0
次年度繰越金	200,000	200,000
支出合計	200,000	200,000

一般会計および特別会計を報告いたします。

2020年4月1日

万騎が原地区社会福祉協議会

会長 石原 泉
会計 武嶋 明子

会則に基づき、会計関係の帳票類等を監査した結果、
適切に処理されていることを確認いたしました。

2020年4月16日

監事 ハイム自治会 2019年度

地区社協担当

監事 万騎が原小学校PTA 2019年度

会長 佐藤 智康

2020年度 役員・常任理事・理事・監事

役職名	
常 任 理 事	会 長
	副 会 長
	副 会 長
	常任理事(秋草自治会)
	“ (アパート自治会 会長)
	“ (柏町第一自治会 副会長)
	“ (西部自治会 事務長)
	“ (中央自治会 会長)
	“ (二俣川二丁目中部自治会 会長)
	“ (地区民生委員児童委員協議会 副会長)
	“ (地区青少年指導員連絡協議会 会長)
	“ (旭区老人クラブ連合万騎が原支部 地区社協担当)
	“ (地区保健活動推進員会 地区社協担当)
	“ (サークル団体：子育てひろば「あいうえおっ!」代表)
“ (元保健活動推進員会会長)	
“ (元中央自治会理事・評議員)	
理 事	事務局長
	理 事(青葉会 会長)
	理 事(北自治会 会長)
	理 事(五A西自治会 副会長)
	理 事(五A東自治会 地区社協担当)
	理 事(第一自治会 会長)
	理 事(第六自治会 会長)
	理 事(中央商店会自治会 会長)
	理 事(ハイム自治会 地区社協担当)
	理 事(ふじみ自治会 会長)
監 事	理 事(二俣川二丁目南部自治会 会長)
	理 事(松風会自治会 会長)
事 務 局	理 事(連合子供会 副会長)
	理 事(地区家庭防災員会 代表)
監 事	監 事(ふじみ商店街自治会 会長)
	監 事(万騎が原小学校PTA会長)
事 務 局	事務局(会計)
	事務局
	事務局
	事務局(ホームページ担当)

令和元年度「新あさひみらい塾」に参加しました

新あさひみらい塾(旭区役所/旭区社会福祉協議会主催)は、近隣地区の先駆的な活動から様々な工夫やノウハウ等を学ぶことを目的として令和元年9月~令和2年2月まで10回にわたって開催され、そのうち3回は現地を視察しました。

住環境が万騎が原地区とよく似た東京都大田区南久が原自治会では防災に重きを置き、「平常時の備え」「災害時の対応」に分けて防災対策がなされています。

神奈川県羽沢南町内会では災害時の要援護者に関する実態を知るために全会員にハガキによるアンケート調査を実施し、必要な支援の実態を知り援護体制を作り、継続して維持できる仕組みが出来ています。

みらい塾で多くのことを学ばせていただきました。万騎が原地区で活かせること、新たに何ができるかを考えていこうと思います。

万騎が原地区社協 副会長 遠山 紘司

